

谷山北中学校区における 「市長と語る会」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時:令和5年9月14日(木)18:00~19:10

場所:谷山北公民館 中会議室

令和5年12月
鹿児島市 市民協働課

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	中山校区まちづくり協議会	<p>町内会の活性化に向けた意見を述べさせて頂きたい。</p> <p>中山は町内会加入率38%であり、市内でも低い加入率となっている。原因としては、高齢化や転入者が多いということである。まちづくり協議会でも町内会長と協力し、加入促進に取り組んでいるがあまり増えていない。このような中で、県内の他市町村では、高い加入率となっており、転入の窓口で転入先の町内会の案内及び会長の連絡先を伝えていたりする。そこまですればみんな関心をもつのではないかと思う。</p> <p>鹿児島市では、転入者に市民便利帳を配布されており、非常に良い内容となっているが自分でページを開いて見る人がいないのではないか。鹿児島市でも町内会の加入希望を携帯で簡単にできる仕組みがあるので、他の市のように窓口で町内会加入について徹底することが大事ではないかと思う。</p> <p>また、みんなの町内会応援事業があるが、町内会長は1年交代が多く、なかなか加入促進に取り組むところまでいかず補助を活用していない町内会が多い。町内会加入促進・活動促進について、町内会単位の事業と合わせて校区単位が主体になる二本立てで補助を活用できないか。コミュニティ協議会の助成金の中でやりくりをするには、他の業務もあり必要になるため、補助事業を二本立てにしてもらえれば、さらに取り組みが強化できるのではないか。</p>	<p>町内会の加入率をどう食い止めるか、そして上げていけるか、非常に大事な課題だと考えている。特に、転入の時に若い世代の方にどう入ってもらうのか、ここが大事だと思っている。若い世代の方は、転入先の町内会がどこか分からないと聞いており、インターネットで転入先を入力すれば、町内会より連絡をしていただくという仕組みを取り入れたところである。</p> <p>他都市の事例はぜひ調査をし、町内会長の方の個人情報提供の同意が前提にはなるが、どういった事ができるのか考えていきたい。</p> <p>また、持ち家に比べて、賃貸のアパート、マンションの加入促進が難しいため、民間の不動産の団体と協力し、入居の時に町内会加入の案内を始めたところである。このようなことを通じて、若い方に転入するタイミングで、町内会に入ってもらえるように取り組んでいきたい。</p> <p>加入率向上に向けた補助事業については、コミュニティ協議会でも使えるものがあるか、担当課から案内させていただきたい。</p>	市民局	<p>【市民局】</p> <p>町内会加入率の向上に向けた市の取組については市長回答のとおり。</p> <p>加入率向上に向けた補助事業について、みんなの町内会応援事業をコミュニティ協議会が活用することは難しいが、各協議会で策定するコミュニティプランに位置けたうえで、協議会が地域活性化に向けた協働事業補助金を活用し町内会の加入促進に取り組んでいる事例がある。</p>

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	中山校区 まちづくり 協議会	通学路の整備について、県道であっても市道との交差点の活用方法など連携が重要になると思うため、県道の整備促進について市から県に積極的に働きかけをしてほしい。	県道小山田谷山線の取り組みについては、市としても県に要望する中でも非常に重要な事項であると捉えており、道路関係のやり取りや要望の時にも常に挙げている。現在県では、まずは山田農協から竹山石油のあった所までを最優先に取り組みしており、そこから先の竹山石油が建っていた所から中山小学校横の区間、そして大園周辺の区間については、段階的に用地買収を行っているということである。市としても一刻も早い拡幅も含め、子どもたちの安全確保に向けてしっかりと取り組んでいきたい。	建設局	【建設局】 本市としては、今後とも県に対し、機会あるごとに整備促進を図るよう要望するとともに、市道と交わる交差点付近の安全対策等については、県と連携を図りながら対応してまいりたい。

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	ひよこ会	<p>働いている人は、幼稚園でも預かりがあったり、補助金があったりと預けやすい環境となっているが、働いていない人が子どもを預ける場合、全額費用を負担することになる。その上、預けないといけない理由が必要であり、突発的な際は、枠がなくて預けられないこともある。誰でも気軽に預けられるような制度をつくってほしい。</p> <p>また、りぼんかんやたにっこりんで一時預かりの制度はあるが、1カ月前に予約が必要で、その上希望者が多くなると抽選になるなど必ず預けられるわけではない。保育士不足でなかなか先生を確保することが難しいと思うが、一時預かりの枠を増やすことで、例えば県外から来た周りに預けられる人がいない人も子育てをしやすいまちになるのではないか。</p> <p>保育料について3人目は無料になる県や市があるが、鹿児島市は同じ園に3人いないと3人目は無償にならないと聞く。年子の場合や2歳差になるかなど対象者が限られており、他の県のように、同じ園でなくても例えば一番上の小学3年生から第1子と数えて第3子を無料にするなどしたら、もっと預けやすく働きやすくなるのではないか。</p>	<p>一時預かり等の使いやすさについては、なるべく枠を確保していきたいと思っている。たにっこりん等の扱いについては、安全にお預かりをするため、事前の面談で預かる子どもの特徴を把握しており、事前面接をしていただければ、空きに応じて案内したい。また、ファミリーサポートは当日でも空きがあれば、マッチングができるため、お気軽にご相談いただきたい。</p> <p>今、国でも子育てに力を入れており、現在保育園は、家で見ない人がいない人だけが預けられる仕組みになっているが、今後、例えば専業主婦の方でも必要な時に子どもを預けられる仕組みを目指そうという議論が始まっている。</p> <p>みんなが預けられるということは良い状況だが、おそらく全国的な保育士の取り合いになると考える。そこを見据えて待機児童解消、保育士確保のため、今年から鹿児島市内の保育所に勤めていただければ、給料をプラスするという大きな取り組みを始めた。全ての方が預けられる仕組みが出来たときにしっかりと保育の枠を確保出来るように強力に取り組んでいきたい。</p>	こども未来局	<p>【こども未来局】 市長回答のとおり</p> <p>りぼんかん・親子つどいの広場（なかまっちを除く）における一時預かりについては、利用日の2週間前から予約ができ、空きがあれば事前面接の上当日の利用も可能であるが、受入れ可能な人数を超える場合や、利用の際、感染症疾患や体温が一定以上ある場合などはお断りすることもある。なお、定員の拡大については、国が設備基準を設けており、現在の施設規模から判断すると困難な状況である。</p> <p>また、ファミリー・サポート・センターについては、依頼会員・提供会員ともに利用する上で事前の講習会の受講が必要となっており、依頼会員と提供会員のそれぞれの条件と希望に合った会員を紹介している。なお、急な依頼にも対応できるよう努めている。</p> <p>本市では国または県の制度に沿って、多子世帯の保育料負担軽減制度を実施しており、市町村民税所得割額課税額が57,700円以上の世帯は、小学校就学前の子どもの中で上から数えて第二子の保育料を半額、第三子以降の保育料を無償としている。また、市町村民税所得割額課税額が57,700円未満の世帯は、生計を一にする子どもの中で上から数えて第二子の保育料を半額、第三子以降の保育料を無償としており、いずれの世帯も子どもが同じ園にいることは要件としていない。</p> <p>なお、ご要望のように、本市独自で軽減制度を拡充し実施することについては、財政面での課題があると考えている。</p>

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	ひよこ会	<p>出産・育児の時に会社を辞め、育児が落ち着いて再就職を目指したが、認可保育園・企業型の保育園どちらにも入れない状況で就職活動を行っても、面接さえ受けられなかった。現在はなんとか企業型保育園に入園し就職することができたが、3歳になれば卒園しなければならない。現在も認可保育園に申し込みをしているが、点数が足りず待機が続いている。このような状態の隠れ待機児童がいるという事を知って頂き、また、求職活動をする親の点数など入園制度の改善・隠れ待機児童への対応を引き続きご検討いただきたい。</p>	<p>隠れ待機児童と呼ばれるいわゆる利用保留児童の件についても、少しでも枠を確保出来るように取り組んでいきたい。待機児童解消の話は、保育士の方にいかに鹿児島市を選んでいただけるかという問題と同じだと考えている。従って、先ほど申し給料のプラスの話や、新しく鹿児島市の保育所に就職すれば、奨学金返済の補助をするという実質的な給料アップについてもさらに枠を拡大し、少しでも保育の枠を拡大し、待機児童だけでなく利用保留児童も減らせるように取り組んでいきたいと考えている。</p> <p>さらに、昨年度から空き状況についても希望された方が携帯で登録すると、「この施設に空きがでた」という案内を行う仕組みを導入し、少しでも希望に近づけられるように取り組んでいる。</p> <p>もう1点、求職中の方の点数についても、今年度から見直しを行っており、求職の状況に応じて加点の内容を変えているため、こちらもご相談をいただきたい。</p>	こども未来局	<p>【こども未来局】 市長回答のとおり 令和5年度は、第二期鹿児島市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しを踏まえ、保育需要により受け皿不足が見込まれる地域を対象に認可保育所、幼保連携型認定こども園及び小規模保育事業A型の設置・運営事業者の募集・選定を行ったところである。</p>
5	中山小学校PTA	<p>PTAから脱退したいという声や、PTAはいらないという声も増えている。何が問題かと尋ねると、PTA活動の負担という声が口々に出てくる。PTAですべき活動なのかどうか精査をした時に、本来であれば学校の予算があれば、PTA保護者が寄付や奉仕作業という形でする必要はないと思われる活動もある。学校予算があれば不要な活動がPTA活動に含まれ、負担となっているため、学校予算を拡充してほしい。</p>	<p>PTAの方にかかっている活動の負担を解決していかないといけないという想いを新たにしたところである。</p> <p>学校教育に必要な経費について、PTAに負担を求めることは禁止されているため、改めて機会をとらえて学校に対してしっかりと周知をしたい。備品については、学校から申請をしてもらい、必要なものは認めていくためしっかりと申請を出していただきたいと思う。</p> <p>また、学校に対する様々な経費については、基本的に学級数や児童数に応じて配分をしているため、何が必要か学校から教育委員会に都度協議をするように周知をしたいと思う。</p>	教育委員会	<p>【教育委員会】 備品については市長回答のとおり。 施設修繕等については、要望に基づき学校と協議を行い、必要に応じて対応している。</p> <p>PTAの負担軽減については、市PTA連合会と連携して、市P連主催の研修会においてディスカッションを設定し、単位PTA活動の好事例紹介や活動の見直し・改善策について学び合う機会を提供している。今後とも単位PTAの活動が充実できるよう市P連と連携を図っていく。</p>

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	中山校区 まちづくり 協議会	ふれあいスポーツランドのプールサイドの タイルに設立当初は滑り止めの加工がされて いたかと思うが、今はほとんど剥がれて非常 に滑りやすくなっている。高齢者や子どもが 頻繁に利用する施設であるため、ぜひ滑り止 めの加工をやり直して欲しい。	指定管理者等を通じて現状、そして、今後の見通しを一旦 確認し、後日回答させていただきたい。	建設局	【建設局】 鹿児島ふれあいスポーツランドのプー ルサイドのタイルについて、現場を確認 したところ、一部タイルの滑り止め塗装 が剥がれていたため、指定管理者と協議 を行いながら、修繕に向けて検討してま いりたい。
7	中山小学 校PTA	先ほどのPTAの負担の話とも重複する が、愛校作業で中山小学校の側溝を清掃して いる。そもそも中山小学校は、災害時に、一 気に川に水が流れないよう校庭貯留施設とし て校庭に水を溜めている。そういう施設であ れば、地域の安全を守るためにもPTAが側 溝を掃除するのではなく、市が予算を立てて 実施したらよいのではないか。	貯留施設が雨の時にその機能を発揮する為に、側溝がどの ような状態にあるべきなのか、また、管轄を含めて一旦整理 をさせていただき返事をさせていただきたい。	教育委員会	【教育委員会】 側溝の清掃については、要望に基づき 学校と協議を行い、必要に応じて対応し ている。
8	中山校区 まちづくり 協議会	地方の都市では、少子高齢化が進み、財源 が減っていく中で、これまで行政がしていた ことも今後はできることは地域でするまちづ くりが必要だということを広報紙に載せてい る。鹿児島市でも地域が大事だという事を広 報し、できることを自分たちでやらないとい けないということをアピールすることが大事 ではないか。 また、熊本市では、公民館のような施設を まちづくり推進センターとしている。校区の まちづくりやコミュニティ協議会も大事だ が、地域でまとまれる「まちづくり推進セ ンター」があればもっと色々な取組みがで きるのではないか。	おっしゃる通り、一人一人の皆さんに自分たちの地域は自 分たちで作っていくという意識をもっと共有できれば良いま ちになるだろうと思う。機会をとらえてそういった意識が高 まるように周知を図っていききたい。特に災害時において、 国・県・市ともに必要な対応はとるが、最初の段階では、自 助、共助の部分が命を守る為には重要になってくるため、改 めて、一人一人の皆さんと自分たちの地域のことを自分たち で取り組もうという機運をさらに高められるように取り組ん でいきたい。 また、熊本の事例は、熊本市長とたまにお会いするため、 話を伺ってみようかと思う。	市民局 危機管理局 教育委員会	【市民局】【危機管理局】【教育委員 会】 市長回答のとおり

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	中山校区まちづくり協議会	<p>ごみステーションは、町内会で隣接する地主の方に許可をもらい設置し、清掃したり管理を行っている。そのため、ごみステーションに捨てるのであれば町内会に入ってくださいと伝えるが、税金を払っているため入らなくても捨てて良いと言う人がいる。町内会で設置・管理しているごみステーションについて、町内会に入っていない人は捨てさせないとするのは違法だという判例はあるのか。</p>	<p>市に相談があった際には、まずは町内会への加入の案内を繰り返しているところである。しかし、中にはどうしても入りたくないという人もいます。入りたくないという方に対しては、ごみステーションの清掃作業を分担していただくことをお願いをしている。中には、町内会に入らない人同士でごみステーションを作っている例もあるため、そのような紹介をしながら、皆さんがなるべく納得できる形に取り組んでいきたい。</p> <p>判例は後日調べて返事をさせていただきたい。</p>	環境局	<p>【環境局】 市長回答のとおり。 判例については、直近では、神戸市で自治会離脱者が原告、ごみ捨て場を管理する自治会が被告で、現在最高裁係争中の事例がある。神戸地方裁判所は、原告にはごみ捨て場を利用する権利があるとし、自治会側が控訴。大阪高等裁判所では、自治会員でなくても維持管理費などの負担を求めればよく、非自治会員の利用を一切認めないのは正当化できないとしたが、双方が上告。</p>
10	中山小学校PTA	<p>テスト前などは、谷山北公民館の自習スペースはすぐに埋まってしまう。しかし、県立図書館や市立図書館、センテラス天文館の自習室は谷山からは遠い。そこで、自習室を谷山北公民館の近辺に作れないか。</p>	<p>基本的に公民館の研修室は、予約した方が使用することになっているが、空き状況を見ながらどういう対応ができるのか検討させていただきたい。</p>	教育委員会	<p>【教育委員会】 谷山北公民館は、他館に比べ施設利用者が多いことから、研修室を常時開放することは難しいところである。 現在、2階のオープンスペースを「学習スペース」として開放しており、今後、自習目的の利用者の状況等を踏まえ、座席数を増やすことを検討していきたい。</p>

(資料1) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
11	ひよこ会	<p>保育士には現場から離れたり、資格はあるが未経験の方も多くいる。働いてみないかと声をかけても「責任の重さ」や「給料面の問題」、「保育の質の向上」ということが課題として挙げられており、給料面が改善するからといって保育士に戻ることは難しい。</p> <p>不適切保育ということも報道などで見受けられ、自分に保育が出来るだろうかという不安を抱えているようである。子どもを見る中で的人员確保・人数の配置の面でも、精神的に大人数で子どもを見る場合と、保育者1人に対して6人見る場合、年齢によっても違うが、年齢が上がったとしても、1人に対して3.5人見ることは難しい現状である。責任の問題や精神的な負担を軽減できる仕組みづくりをすれば、多くの保育士の方も働きたいと思うのではないかと。</p>	<p>潜在保育士の方、資格を持っているが保育士として働いていない方々にどのようにして戻って来てもらえるかということが今後さらに大事になるかと思う。一旦離れていた方が、何年か経ち戻り際の研修が看護師の世界ではあると思うため、どのような研修が有効なのかを協会等と話をしながら積み上げていきたい。</p> <p>そして、配置基準の話についても、国でまず1歳児の配置基準の見直しから進めているため、配置基準の見直しに対応出来るように、そこを見据えて保育士の皆さんに鹿児島市の保育所を選んでいただけるように取り組みを進めていきたい。</p>	こども未来局	<p>【こども未来局】 市長回答のとおり 配置基準については、国において、1歳児と4・5歳児の保育士の配置を手厚くした場合、運営費を加算することとしていることから、今後の国の動向を見守りたい。</p>